

“暴走止める対案示し、大車輪で役割果たしたい”と北見の演説会ではたやま候補

朝、旭川を出発したはたやま候補は、比布、当麻、上川で訴え、北見入りしました。北見では菅原まこと12区候補個人演説会に参加し、暴走を止める対案を示し、「何としても北海道から衆議院に議席を」と心をこめて訴えました。「フェイスブックでお友達になったばかりの方が、子どもを連れて、わざわざ差し入れまでもってきてくださいました」「正面から『自共対決』である政治の現状と、いま政治が何をすべきかを訴えていることに共感してもらっているんだな、と肌身で感じます(はたログより)と。遠軽町では「青年たちを戦地に送らない」の訴えに、高校生が拍手しながら通ってくれました」



12区菅原まこと個人演説会で訴える
はたやま和也比例候補 9日北見市内

YouTubeには、毎日のはたやま候補演説がアップされています。どうぞ見て、カクサンしてください。はたやま候補のブログ・「はたろぐ」もごらんください。

政党カーに“入れるから頑張れ”“たのおからね”と声援 「こんなに励まされる選挙ってすごい」と乗務員の声



札幌で後援会の甲斐基夫氏と訴える森つねと国政相談室長

9日、森つねと国政相談室長は業者後援会事務局長とともに苫小牧市内15カ所で演説しました。

「わかりやすい話で共感がもてました」と感想が寄せられました。「森つねとさんのファンが集まっているよ」との知らせもあり、演説はノリノリで集まっていた20人から大きな拍手が。

はたやま候補や政党カーの森つねと国政相談室長、後援会幹部の方々の演説を聞いて、「党と後援会決起集会」を開き、支持拡大に走る人、電話で訴える人が次々生まれています。「足の調子が悪いからビラまけないから、電話かけします」と言う人は「20人にかけてよ」と地区委員会に連絡してくるなど、どんなことがあっても必ず勝とう」と時間を惜しんで頑張っています。

“消費税増税は反対です”と 会社の掲示板にポスター



通りがかりにポスターを目にした女性が「私と同じ思い」と会社を訪ねました。「消費税増税は絶対許せません。増税になったら、中小企業の経営は成り立ちません。うちの職員と相談し、共産党のこのポスターを会社の掲示板に貼ることにしました」と社長が話してくれ、「こういう勢力が伸びてもらわなければ」と期待を寄せてくれました。